

経営比較分析表（令和5年度決算）

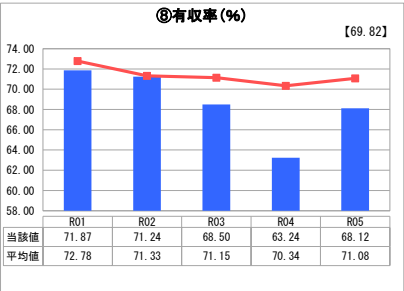
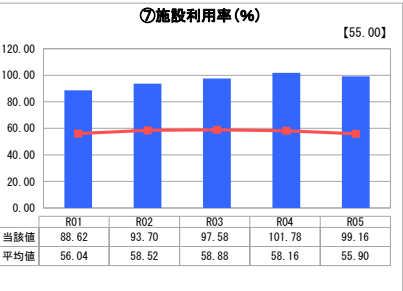
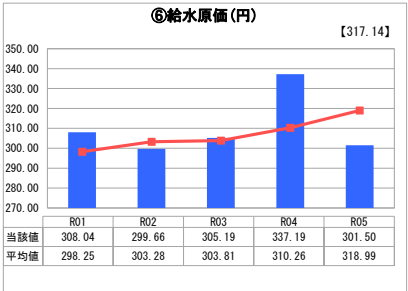
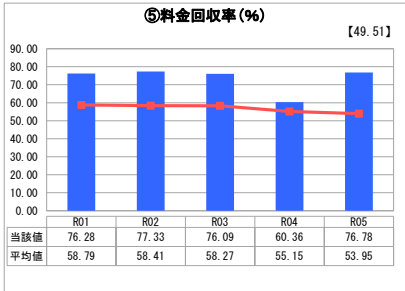
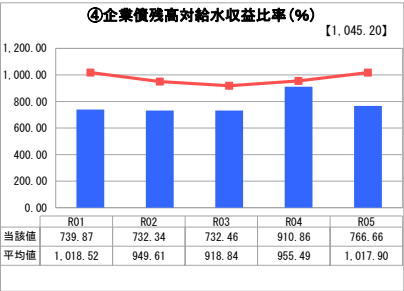
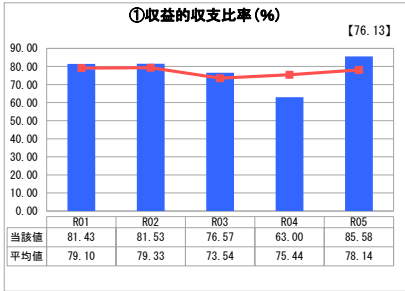
北海道 豊頃町

業務名	業種名	事業名	類似団体区分	管理者の情報
法非適用	水道事業	簡易水道事業	D3	非設置
資金不足比率(%)	自己資本構成比率(%)	普及率(%)	1か月20m ³ 当たり家庭料金(円)	
-	該当数値なし	93.24	5,124	

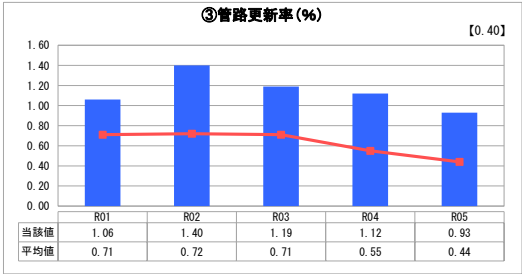
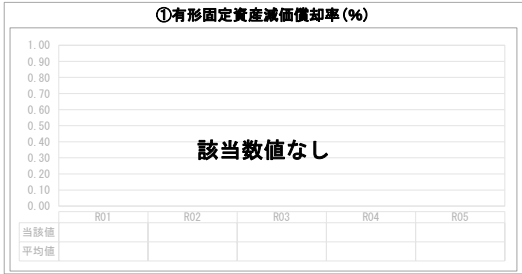
人口(人)	面積(km ²)	人口密度(人/km ²)
2,937	536.71	5.47
現在給水人口(人)	給水区域面積(km ²)	給水人口密度(人/km ²)
2,716	137.20	19.80

グラフ凡例
■ 当該団体値（当該値）
— 類似団体平均値（平均値）
【】 令和5年度全国平均

1. 経営の健全性・効率性



2. 老朽化の状況



分析欄

1. 経営の健全性・効率性について

令和5年度において、収益的収支比率が高い値となっているが料金回収率が平年並みとなっていることから、給水収益以外の収入に依存している傾向が続いていると考えられ、水道使用料金の改定等の経営改善が必要である。

2. 老朽化の状況について

平成29年度から管路の更新を行っており、今年度においては前年度よりも更新率において例年と比べ少し低い値であったが、今後も継続して管路更新を行うため大きな減少はないと考えている。また、今後は耐震化も考慮した管路更新が必要である。

全体総括

当町の水道水の供給は、地形的な要因で各所に点在している送水施設を経由して給水する地区が多く、適正な管理をしていてもコストを低く抑えるのは自然流下を用いる場合と比べ厳しい状況であり、今後施設の老朽化による更新にかかる費用の増加も考えられる。

また、少子高齢化の影響で人口が減少傾向であり、それに伴い料金収入も減少する可能性もあるため、現在の整備状況よりさらに適正な設備等を検討する必要がある。